

FLIP ROSE® 2D (ver.7.2シリーズ, ver.7.4シリーズ) プログラム機能比較表

(平成30年9月現在)

| プログラム名 | | FLIP ROSE ver.7.2シリーズ (最新ver.) FLIP ROSE ver.7.2.3_7 | FLIP ROSE ver.7.4シリーズ (最新ver.) FLIP ROSE ver.7.4.2 |
|--------|-------------------------|---|---|
| 特徴 | | (1) 液化化解析 2D (2) 非排水および透水解析 (間隙水圧消散に伴う沈下解析) (3) 非線形はり要素としての『非対称修正武田モデル』の組み込み (4) 鋼材の強制変位解析機能の組み込み (地震前の長期の地盤変形により鋼材に生じる断面力の考慮) (5) 砂の非排水せん断の終局状態 (Steady State) の組み込み (液化に伴う Flow failure 現象の考慮) (6) 固有値解析機能の組み込み (地盤・構造物系の固有振動数と固有振動モードの解析が可能に) ※平成30年4月1日以降の販売版ver.7シリーズはサポート会員サイトよりダウンロード可能。販売版ver.7シリーズの使用可能PC台数は、STD版 (ACA版含む) 1台、LAN版 (同一ネットワーク内) で最大3台まで。 ※ユーザー会員版は日本語または英語から選択。使用可能PC台数は、同一ネットワーク内で最大10台まで。 | 左記、(1) ~ (6) に加えて、 (7) 杭-地盤相互作用ばね要素に杭周面摩擦模擬機能を追加 (8) 非線形ばね要素に杭先端ばね模擬機能を追加 (9) 非線形はり要素の軸力依存のトリコア [®] のM-φ関係設定方法を変更 (10) 要素出力成分の追加および出力する諸値の表示形式の変更 (11) 流速ベクトル出力機能を追加 (Ver.7.3.1で追加) (12) 線形平面要素に平面応力要素を追加 (Ver.7.4.0で追加) (13) 港湾基準改訂 (2018) 対応のバイリニアモデル (IHT=2, IAX=5) を導入 (Ver.7.4.0で追加) (14) 間隙水要素-土要素対応表をファイル (#07) に出力 (Ver.7.4.0で追加) ※販売版ver.7シリーズの最新版はFLIP ROSE ver.7.4.1 (H30.9月現在) 使用可能PC台数は、STD版 (ACA版含む) 1台、LAN版 (同一ネットワーク内) で最大3台まで。 ※ユーザー会員版は日本語または英語から選択。使用可能PC台数は、同一ネットワーク内で最大10台まで。 |
| 要素 | 流体要素 | ○ | ○ |
| | 線形はり要素 | ○ | ○ |
| | 線形平面要素 | ○ | ○ |
| | 間隙水要素 (非排水条件) | ○ | ○ |
| | ジョイント要素 | ○ | ○ |
| | 側方地盤要素 (側方粘性境界) | ○ | ○ |
| | 下方地盤要素 (底面粘性境界) | ○ | ○ |
| | 流体-構造連成面要素 | ○ | ○ |
| | マルチスプリング要素 | ○ | ○ |
| | 線形ばね要素 | ○ | ○ |
| | 節点集中質量要素 | ○ | ○ |
| | ダンパー要素 | ○ | ○ |
| | 非線形はり要素 | △(※FLIP ROSE ver.7.3での追加機能を除く) | ○ |
| | 非線形ばね要素 | △(※FLIP ROSE ver.7.3での追加機能を除く) | ○ |
| | 杭-地盤相互作用ばね要素 | △(※FLIP ROSE ver.7.3での追加機能を除く) | ○ |
| | カクテルグラスモデル要素 | ○ | ○ |
| | 間隙水要素 (排水条件) | ○ | ○ |
| | 非線形はり要素 (非対称修正武田モデル) | ○ | ○ |
| | 利用者定義 非線形はり要素 | ○(販売版、ユーザー会員版を除く) | ○(販売版、ユーザー会員版を除く) |
| | 平面応力要素 (線形平面要素に追加) | | ○ |